

よんなん交通安全だより

令和4年11月発行
四日市南地区交通安全協会

交通事故の発生状況

【令和4年11月15日現在】

- **三重県の交通事故死者数は50人で、前年より増減なし。**前年に比べ、人身事故、物損事故とも増加。
 - ・ 交通事故死者の特徴・・・高齢者が31人、交通弱者が24人(自転車8、歩行者16)
- **四日市市内の交通事故死者数は5人で、前年より2人減少。**前年に比べ、人身事故、物損事故とも増加。
 - ・ 黄金町で自損事故・羽津甲で追突事故・川島町で自損事故・羽津山と西日野町で人対車両の事故
- **四日市南警察署管内の交通事故死者数は2人で、前年より3人減少。**前年に比べ、人身事故、物損事故とも増加。
 - ・ 9月24日(土)、川島町の市道で、軽四貨物車が鹿化川に転落。運転していた80歳代、女性が死亡
 - ・ 11月1日(火)、西日野町地内の笹川通りで、普通乗用車が横断歩行者と衝突。横断をしていた40歳代、女性が死亡

四日市南警察署管内の交通事故発生状況(令和4年「10月中」及び「10月末現在」)

年 別	10月中	前年比	10月末	前年比	令和3年	前年比
人身事故件数(A)	40	18	350	34	387	-11
死亡事故件数	0	-1	1	-2	4	-3
死者数	0	-3	1	-4	6	-1
負傷者数	49	23	433	39	479	-1
物損事故件数(B)	509	27	4,556	263	5,326	77
総事故件数(A+B)	549	45	4,906	297	5,713	66

※ 令和4年の数値は、暫定値。

年末の交通安全県民運動(12月1日<木>～12月10日<土>)

1 高齢者と子どもの交通事故防止

- ・ 10月末現在、交通事故死者全体の6割を占める高齢者と、次代を担う子どものかけがえのない命を、社会全体で交通事故から守りましょう。

2 横断歩道における歩行者優先の徹底

- ・ 10月末現在、県内では横断歩道横断中の交通事故で3人の方が亡くなっています。ドライバーは、横断歩道における歩行者優先を徹底しましょう。

3 シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・ シートベルトは交通事故から命を守る命綱です。すべての座席でシートベルトを正しく着用しましょう。6歳未満の幼児を乗せる際は、チャイルドシート等を使用。

4 飲酒運転の根絶

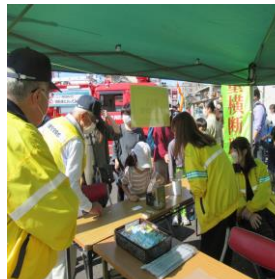
- ・ 飲酒運転は犯罪です。社会全体で飲酒運転を根絶させましょう。



交通安全協会はこのような活動をしています



交通事故防止活動(10月23日、神前小学校の通学路の清掃活動及び危険個所の点検を行いました。)



広報啓発活動(10月23日、赤堀ふれあいまつりにおいて、こども免許証を作成し、交通安全を呼びかけました)



広報啓発活動(10月23日、文化祭しおはまにおいて、反射材等を配布し、交通事故防止を呼びかけました)



交通安全教育活動(ぬいぐるみ人形劇で、交通安全教育動画を作成中です。完成後は、地区内の幼稚園等に配布予定です。)

12月1日(木)は、三重県飲酒運転ゼロを目指す推進運動の日

～ 職場、家庭、学校で一丸となり、飲酒運転根絶意識の高揚を図りましょう! ～